

お客さまへ

本挿入用紙(以下、本紙)は、HR-706 に使用する打点式リボンカセットの形名が EPSR024C000001A に変更された件について説明したものです。

リボンカセットを使用する際は、HR-706(打点式) 取扱説明書と本紙を併せてお読みください。

新型リボンカセット EPSR024C000001A を取り付ける際の確認事項

1. 打点用リボンカセットの形名変更について

打点用リボンカセットは 2026 年 10 月以降、形名が変更となりました。

形名変更に伴う仕様の詳細については、表 1 をご参照ください。

打点色以外で大きな差異はありません。モールド品（カセットのケース等）は同一品です。

表 1 主な仕様

項	項目	現行リボンカセット		新型リボンカセット		比較結果(※)
1	形名	WPSR188A000001A		EPSR024C000001A		—
2	リボン色	紫(1ch)		紫		◎
		黒(6ch)		赤		×(色違い)
		緑(3ch)		黒		×(色違い)
		青(4ch)		緑		×(色違い)
		茶(5ch)		青		×(色違い)
		赤(2ch)		茶		×(色違い)

(※) 比較結果 ◎：同等 ×：相違

2. HR-706(ソフトバージョン 4.00 以前)へのリボンカセット取付時の処置

ソフトバージョン 4.00 以前の HR-706 へ新型リボンカセットを取付ける場合には、(1)または(2)のいずれかの処置が必要です。ソフトバージョン 5.00 以降の製品については、以下の処置は不要です。

(1) 打点色の設定変更

打点色はチャンネルごとに設定が可能ですので、表 2 に示すように打点色を変更してください。

リボン色に設定を合わせているので、設定変更内容の色は実際の色とは異なります。

また、リスト印字の打点色指定も異なります。

設定変更の操作は「図 1 HR-706 取扱説明書(抜粋)」をご参照ください。

表 2 打点色を同一にするための設定変更

チャンネル	現状の設定値	設定変更	備考
1	紫 (P_rP)	P_rP	設定変更なし
2	赤 (rEd)	bLE	
3	緑 (Grn)	BLU	
4	青 (bLU)	brn	
5	茶 (brn)	rEd	
6	黒 (bLE)	Grn	

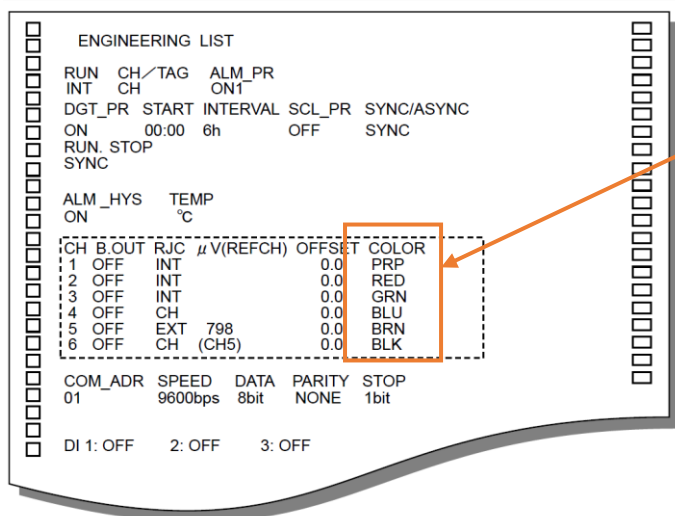
7.2.5 打点色の変更

チャンネル毎に打点色を変更できます。

【設定例】 1チャンネルの打点色を黒色に設定します。

表示	操作キー	操作説明
☐ Color	ENT	エンジニアリングモードに入ります。(68 頁「キー操作方法を参照して下さい。」「Δ」キーで「Color」を表示させ、「ENT」キーを押します。
☐ Ch 1	PRINT ENT	「Δ」キーで「Ch 1」を選択し、「ENT」キーを押します。
☐ BLK	PRINT ENT	「Δ」キーで「BLK」を表示させ、「ENT」キーを押します。
☐ Color	PRINT FEED ENT	設定完了です。打点色設定画面に戻ります。

(図 1) HR-706 取扱説明書(抜粋)

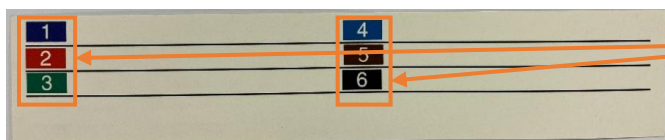


【例】 新型リボンカセットを使用して打点色を従来の色に一致させる場合、2chに BLK(黒)を指定することで RED(赤)の打点となります。
設定上「BLK(黒)」とするため、エンジニアリングリスト印字ではBLKと印字されます。

(図 2) エンジニアリングリスト印字

(2) 測定点名称板の変更

(1)で打点色の設定変更を実施せずに新型リボンカセットを使用する場合、チャンネル毎の配色が異なるため、この色に合わせた測定点名称板を用意する必要があります。図 3 がソフトウェアバージョン 4.00 以前の HR-706 の測定点名称板の配色です。弊社ホームページに電子データを公開しますので、お客様のお手元にて新型リボンカセットの色に合わせた名称板を作成し、ダウンロードしてご使用ください。なお、測定点名称板にリボンの色を合わせても、エンジニアリングリストの印字は打点色と異なりますのでご注意ください。

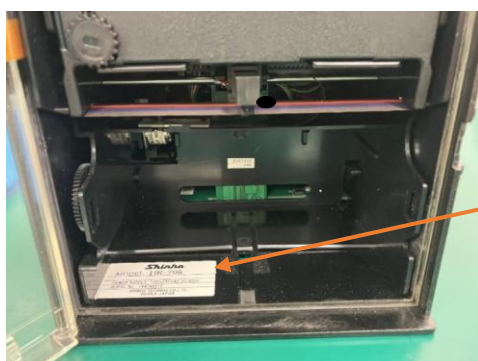


この色をリボンの色に合わせます。

(図 3)

3. HR-706 のソフトウェアバージョンの判別方法

新型リボンカセットに対応したソフトウェアバージョン 5.00 以降の HR-706 には、型式銘板に●を印刷しています。[[写真 1]参照]



型式銘板の右上に●を印刷し、識別します。



チャートホルダを外した状態で確認できます。

(写真 1)